

横浜キネマ倶楽部 第72回上映会 2014年/日本/106分/ブルーレイ上映

大空は
明日へつづく

本作の監督
真鍋俊永監督
講演決定!!

みんなの学校

出演:大空小学校のみんな

2月5日(日)

①11:10 ②14:10

【各上映回30分前より開場】

【講演】 13:00~14:00
【講師】 真鍋俊永監督

「チケットぴあ」から
入場券が購入できます

購入は2月4日(土)迄となります

(Pコード:552-616)

「セブン-イレブン」でチケット購入可能

2013年 民間放送連盟賞 優秀賞
ギャラクシー賞 テレビ部門 選奨

第67回 日本映画テレビ技術協会 映像技術賞

不登校も特別支援学級もない 同じ教室で一緒に学ぶ
みんなが笑顔になる挑戦

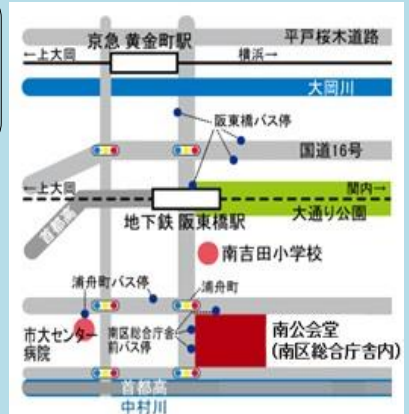
(C)関西テレビ放送

新型コロナウイルスへの感染予防のため、上映会は中止になる可能性があります

横浜市南公会堂(南区総合庁舎内3階)

☎045-341-1261(席数400席)

【最寄駅】
市営地下鉄「阪東橋」駅
徒歩約8分
京浜急行「黄金町」駅
徒歩約14分



【入場料】前売:1,000円 当日:1,300円 障がい者:1,000円 介助者1名無料

【主催・問合せ】☎080-2554-8023(10時~18時)横浜キネマ倶楽部

【プレイガイド】有隣堂伊勢佐木町本店☎045-261-1231/高橋書店(元町)☎045-664-7371

いづみ書房☎045-241-1104/シネマ・ジャック&ベティ(黄金町)☎045-243-9800

横浜シネマリン(長者町)☎045-341-3180/岩間市民プラザ(天王町)☎045-337-0011

【チケットぴあ】(Pコード:552-616)「セブン-イレブン」でチケットの発券ができます。



すべての子供に居場所がある学校を作りたい。

大空小学校がめざすのは、「不登校ゼロ」。ここでは、特別支援教育の対象となる子も、自分の気持ちをうまくコントロールできない子も、みんな同じ教室で学びます。ふつうの公立小学校ですが、開校から6年間、児童と教職員だけでなく、保護者や地域の人ともいっしょになって、誰もが通い続けることができる学校を作りあげてきました。

すぐに教室を飛び出してしまう子も、つい友達に暴力をふるってしまう子も、みんなで見守ります。あるとき、「あの子が行くなら大空には行きたくない」と噂される子が入学しました。「じゃあ、そんな子はどこへ行くの？ そんな子が安心して来られるのが地域の学校のはず」と木村泰子校長。やがて彼は、この学び舎で居場所を見つけ、春には卒業式を迎えます。いまでは、他の学校へ通えなくなった子が次々と大空小学校に転校してくるようになりました。



学校が変われば、地域が変わる。 そして、社会が変わっていく。

このとりくみは、支援が必要な児童のためだけのものではありません。経験の浅い先生をベテランの先生たちが見守る。子供たちのどんな状態も、それぞれの個性だと捉える。そのことが、周りの子供たちはもちろん、地域にとっても「自分とは違う隣人」が抱える問題を一人ひとり思いやる力を培っています。



映画は、日々生まれかわるよう育っていく子供たちの奇跡の瞬間、ともに歩む教職員や保護者たちの苦悩、戸惑い、よろこび……。そのすべてを絶妙な近さから、ありのままに映していきます。そもそも学びとは何でしょう？ そして、あるべき公教育の姿とは？ 大空小学校には、そのヒントが溢れています。みなさんも、映画館で「学校参観」してみませんか。

驚いた！ ここには、ありのままの公立小学校の魅力が、大胆に惜し気もなく躍動している。人間が発達可能体であることを、限界なしに教えてくれる。それにしてもスゴイ記録映画が完成したものである。学校と教育の未来に、希望が湧く映画である。

——尾木直樹（尾木ママ） 教育評論家

一緒に学ぶという選択肢を考えられなかった人たちに、こんな方法もあるんだということを知ってほしいと思いました。

——20代・女性（大学院生）

平成25年度（第68回）文化庁芸術祭大賞 受賞理由

他の地域では厄介者扱いされていた転校生が、教師と同級生、そして地域が包み込むことで、素直で心優しい子供に成長していく姿は、見ている者の心を熱くする。大空小学校の試みは、上からの教育改革とは一線を画す、現場からの教育改革でもある。

子供たちひとりひとりが能力に応じて大切にされていること、手がかかる子もかからない子もいるけど平等に愛されていること、そういう学校が地域の中で理解されて存在していること、それらのことにとっても感動しました。

——細川貂々（漫画家・イラストレーター）

minna-movie.com

横浜キネマ倶楽部 第73回上映会『泥の河』日時・場所未定

(C)関西テレビ放送

【横浜キネマ倶楽部】

住所：〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 かながわ県民活動サポートセンターNo.269 横浜キネマ倶楽部

〈問合せ〉TEL 080-2554-8023(10~18時) Eメール:yokohama_kinemaclub@yahoo.co.jp HP アドレス <https://ykc.jimdofree.com/>